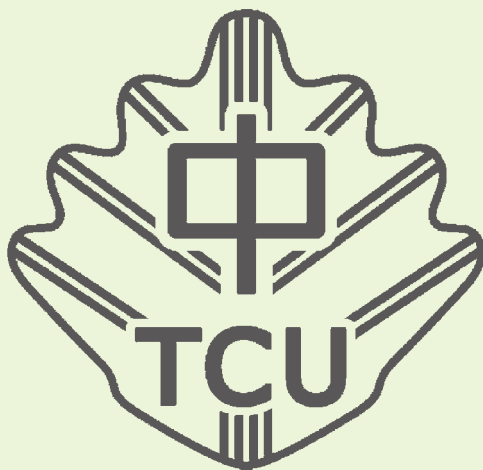


2026年度 生徒募集要項



東京都市大学 附属中学校

TOKYO CITY UNIVERSITY JUNIOR HIGH SCHOOL

〒157-8560 東京都世田谷区成城1-13-1

Tel.03-3415-0104 Fax.03-3749-0265

<https://www.tcu-jsh.ed.jp/>

出願から入学までのスケジュール

日 程	帰国生入試	一般入試・グローバル入試			
		第1回入試 (2月1日午前)	第2回入試 (2月1日午後)	第3回入試 グローバル入試 (2月3日午前)	第4回入試 (2月5日午前)
2025年 11月28日(金)	インターネット出願 事前入力開始 9:00				
↓	↓				
12月1日(月)	インターネット出願 受付開始 9:00				
↓	↓				
2026年 1月6日(火)	インターネット出願 締切り 7:00 【帰国生入試】 8:30集合 Web合格発表 18:00頃～ Web入学手続開始				
1月7日(水)		インターネット出願 事前入力開始 9:00			
↓		↓			
1月10日(土)		インターネット出願 受付開始 9:00			
↓		↓			
2月1日(日)		インターネット出願 締切り 7:00 【第1回入試】 8:30集合 Web合格発表 21:00頃～ Web入学手続開始	インターネット出願 締切り 7:00 【第2回入試】 第1グループ 15:10集合 第2グループ 16:00集合 Web合格発表 23:00頃～ Web入学手続開始		
		↓	↓		
2月3日(火)				インターネット出願 締切り 7:00 【第3回入試】 【グローバル入試】 8:30集合 Web合格発表 18:00頃～ Web入学手続開始	
				↓	
2月5日(木)	Web入学手続 締切り正午まで	Web入学手続 締切り正午まで	Web入学手続 締切り正午まで	Web入学手続 締切り正午まで	インターネット出願 締切り 7:00 【第4回入試】 8:30集合 Web合格発表 18:00頃～ Web入学手続開始
2月7日(土)					
↓		↓			
2月11日(水・祝)		入学説明会・指定物品販売 ※時間等詳細は、1月中に学校HPに掲載 アルママタホール(保護者同伴)			
↓		↓			
4月7日(火)		入 学 式 10:00～ アルママタホール(保護者同伴)			

目 次

募集要項(一般入試・グローバル入試)	02
募集要項(帰国生入試)	03
本校を受験される皆様へ	04
1. 入試の方式	04
2. 一般入試	04
3. グローバル入試	05
4. 帰国生入試	05
5. インターネット出願について	06
6. 追試験について	06
7. 入試当日について	07
8. 入学手続について	08
9. 校納金について	08
10. 特別奨学金制度について	09
受験生保護者からのQ&A	10

募集要項〈一般入試・グローバル入試〉

試験日	一般入試				グローバル入試
	第1回入試	第2回入試	第3回入試	第4回入試	
	2月1日(日)午前	2月1日(日)午後	2月3日(火)午前	2月5日(木)午前	2月3日(火)午前
募集定員	約60名	約90名	約30名	約30名	若干名
	男子 約240名(帰国生入試を含む)				
募集対象	2013年4月2日から2014年4月1日までに生まれた男子。				
出願方法	インターネットによる出願。(窓口や郵送での出願は受け付けておりません。)				
出願期間	1月10日(土)9:00～各試験当日7:00まで(必ず受験票を印刷してください。) ※出願の情報を1月7日(水)9:00から事前に入力することができます。				
入学検定料	25,000円 ※一度のお支払いで再チャレンジ受験を含めすべての回が受験できます。 ※お支払いはクレジットカード、コンビニ、ペイジーがご利用いただけます。 なお、一旦納入いただいた入学検定料はお返しできません。				
選抜方法	第1・3・4回 午前入試 ※集合時刻 8:30 (開門時刻 7:30)				
	試験教科	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
		国語	算数	社会	理科
	配点	100点	100点	75点	75点
	時間	8:40～9:30 (50分)	9:45～10:35 (50分)	10:50～11:30 (40分)	11:45～12:25 (40分)
	第2回 午後入試 ※集合時刻 第1グループ 15:10 第2グループ 16:00 (入校時刻 13:30以降)				
	試験教科	1時間目	2時間目	※第1グループと第2グループの国語・理科・算数の問題はそれぞれ同じ問題です。 ※連絡や手続きなしで、出願時と異なるグループでの受験が可能です。 ※出願の際に国語または理科を選択していただきます。 ※可否の判定は、算数・国語の200点満点または算数・理科の200点満点で行います。	
		国語または理科	算数		
	配点	100点	100点		
	時間 第1グループ	15:20～16:10 (50分)	16:25～17:15 (50分)		
	時間 第2グループ	16:10～17:00 (50分)	17:15～18:05 (50分)		
	グローバル入試 ※集合時刻 8:30 (開門時刻 7:30)				
	試験教科	1時間目	2時間目	3時間目	※グローバル入試の国語と算数の問題は、第3回入試とそれぞれ同じです。国語の得点は100点を1/2倍して50点とします。
		国語	算数	英語	
配点	50点	100点	100点		
時間	8:40～9:30 (50分)	9:45～10:35 (50分)	10:50～11:40 (50分)		
合格発表 (Web発表のみ)	第1回入試 2月1日21:00頃～	第2回入試 2月1日23:00頃～	第3回入試 2月3日18:00頃～	第4回入試 2月5日18:00頃～	グローバル入試 2月3日18:00頃～
	※電話、その他による可否のお問い合わせには一切応じられません。				
入学手続期限	第1回入試 2月5日正午まで	第2回入試 2月5日正午まで	第3回入試 2月5日正午まで	第4回入試 2月7日正午まで	グローバル入試 2月5日正午まで
	※インターネットによる入学手続となります。合格発表サイトより入学金決済サイトに進み、入学手続を行ってください。 ※合格者は入学金250,000円を納入してください。なお、一旦納入いただいた入学金はお返しできません。 ※入学金決済をもって手続完了です。必ず決済を完了してください。 ※受験回ごとの入学手続期限を過ぎると、遡っての入学手続はできませんので、ご注意ください。 ※入学手続後、再チャレンジ受験で特別奨学生に合格した場合は再度の入学手続は不要です。(学校側で対応します)				

※出願から入学手続までインターネットのご利用となりますが、ご自分での操作が難しい場合は本校事務室までご相談ください。

受験生への注意事項

1. 受験票と筆記用具をお持ちください。
2. 第2回入試のグループ(第1・第2)を当日変更することができます。その際は電話連絡等の必要はありません。
3. 遅刻について
 - ・試験開始から15分までの遅刻は認めています。ただし、試験時間の延長はありません。
 - ・公共交通機関が遅れた場合は、開始時刻の繰り下げを行うこともあります。
4. お車でのご来校はご遠慮ください。また、学校周辺での乗降、商業施設への駐車もご遠慮ください。
5. 定規・分度器・コンパス等の道具は使えません。
6. 計算機、計算機能のついた時計・携帯電話・スマートウォッチ等のウェアラブル端末は使えません。
7. 筆箱・ティッシュ等は机の上に置いても構いませんが、解答に役立つようなことがらがついているものは置くことはできません。
8. 上履きは不要です。

募集要項〈帰国生入試〉

試験日	帰国生入試		
	1月6日(火)		
募集定員	男子 約30名		
募集対象	2013年4月2日から2014年4月1日までに生まれた男子で、①、②の要件を満たす者。 ①日本の義務教育期間における海外就学期間が通算1年以上の者。 ②2026年度入学試験の出願時点で、日本への帰国から3年以内の者。 ※その他応相談。		
出願方法	インターネットによる出願。(窓口や郵送での出願は受け付けておりません。)		
提出書類	海外での最終学年の成績を証明するもの。(通知表のコピーなど) また、英検やTOEICなどをお持ちの方は合格証またはスコアのコピーもお送りください。 ※書類は郵送(1月3日(土)までに必着)にて提出してください。(P5の4の(2)を参照) (海外在住の方のみ試験当日8:30までに事務室窓口へ提出してください。)		
出願期間	12月1日(月)9:00～1月6日(火)7:00まで(必ず受験票を印刷してください。) ※出願の情報を11月28日(金)9:00から事前に入力することができます。		
入学検定料	25,000円 ※一度のお支払いで再チャレンジ受験を含めすべての回が受験できます。 ※お支払いはクレジットカード、コンビニ、ペイジーがご利用いただけます。 なお、一旦納入いただいた入学検定料はお返しできません。		
選抜方法	A方式 ※集合時刻 8:30 (開門時刻 7:30)		
	試験教科	1時間目	2時間目
		国語	算数
	配点	50点(100点)	100点
	時間	8:40～9:25 (45分)	9:40～10:25 (45分)
			3時間目
			英語
			100点
選抜方法	B方式 2教科型(国・算) ※集合時刻 8:30 (開門時刻 7:30) 4教科型(国・算・社・理) ※集合時刻 8:30		
	試験教科	1時間目	2時間目
		国語	算数
	配点	100点	100点
	時間	8:40～9:25 (45分)	9:40～10:25 (45分)
			3時間目
			社会、理科
			50点、50点
合格発表 (Web発表のみ)	Web合格発表 1月6日(火) 18:00頃～ ※電話、その他による可否のお問い合わせには一切応じられません。		
入学手続	インターネットによる入学手続 2月5日(木) 正午まで ※合格発表サイトより入学金決済サイトに進み、入学手続を行ってください。 ※合格者は入学金250,000円を納入してください。 なお、一旦納入いただいた入学金はお返しできません。 ※入学金決済をもって手続完了です。必ず決済を完了してください。 ※左記の入学手続期限を過ぎると、遡っての入学手続はできませんので、ご注意ください。 ※入学手続後、再チャレンジ受験で特別奨学生に合格した場合は再度の入学手続は不要です。 (学校側で対応します)		

※出願から入学手続までインターネットのご利用となりますが、ご自分での操作が難しい場合は本校事務室までご相談ください。
※保護者が日本国籍を有し、勤務や研修等で海外に在留していた、あるいは在留中であることを原則とします。

受験生への注意事項

1. 受験票と筆記用具をお持ちください。
2. 遅刻について
・試験開始から15分までの遅刻は認めています。ただし、試験時間の延長はありません。
・公共交通機関が遅れた場合は、開始時刻の繰り下げを行うこともあります。
3. お車でのご来校はご遠慮ください。また、学校周辺での乗降、商業施設への駐車もご遠慮ください。
4. 定規・分度器・コンパス等の道具は使えません。
5. 計算機、計算機能のついた時計・携帯電話・スマートウォッチ等のウェアラブル端末は使えません。
6. 筆箱・ティッシュ等は机上に置いて構いませんが、解答に役立つようなことがらがついているものは置くことはできません。
7. 上履きは不要です。

〈本校を受験される皆様へ〉

- 本校のホームページ上で、学校説明会の動画を視聴できます。これらの動画で本校の教育方針・教育プログラムの特長について説明をしておりますので、本校の説明会にご参加いただけていない方はご覧ください。ぜひとも本校の教育方針等についてご理解の上、受験及び入学をしていただきたく存じます。
- 障がい等があり、受験上の配慮や入学後に修学上の配慮を必要とする場合には、本校ではご希望する対応が難しいこともあるため、必ず事前にご相談ください。

1. 入試の方式

- 一般入試 募集定員 男子 約210名 (2月1日午前・午後、2月3日、2月5日)
- グローバル入試 募集定員 男子 若干名 (2月3日)
- 帰国生入試 募集定員 男子 約30名 (1月6日)

2. 一般入試

(1)募集定員

男子 約 210 名

- 再チャレンジ受験システム…合格した権利を保有したまま、特別奨学生を目指してその後の入試を受験できます。

(2)第2回入試の出願について

- 第2回入試の受験グループ(第1グループ15:10集合、第2グループ16:00集合)をインターネット出願時に入力していただきますが、当日変更することができます。変更の場合の事前の電話連絡等は不要です。
- 第2回入試の出願の際に、国語または理科を選択していただきます。

(3)複数回受験の加点措置について

右表のように、入試の受験回数によって、各入試の合計点に加点します。なお、この加点措置は、特別奨学生の可否には適用しません。

複数回受験の加点措置		
対象の入試	受験回数	加点
第2回入試	2回以上	+2点
第3回入試 グローバル入試	2回	+2点
	3回以上	+3点
第4回入試	2回	+2点
	3回	+3点
	4回以上	+5点

(4)合格発表について

1. 合格発表は、インターネットにて行います。
2. インターネットによる合格発表は、パソコンからでも携帯電話・スマートフォンからでもご利用可能です。インターネット出願後に受験票を印刷すると、その用紙に確認方法が記載されています。
3. 合格発表の際は、一般合格または特別奨学生合格がわかるように発表します。

3. グローバル入試

(1) 募集定員

男子 若干名

○グローバル入試で合格した受験生は、合格した権利を保有したまま、特別奨学生を目指してその後の一般入試を受験できます(再チャレンジ受験システム)。

(2) 入試問題と合計点の算出方法について

国語と算数の問題は、同日に実施する第3回入試の問題と同一の問題です。ただし、国語は、得点100点を1/2倍し、小数点以下を繰り上げます。したがって、満点は、国語50点、算数100点、英語100点の合計250点満点となります。

(3) 複数回受験の加点措置について

4ページの2. (3)を参照してください。

(4) 合格発表について

一般入試と同様です。(4ページ参照)

4. 帰国生入試

(1) 募集定員

男子 約30名

○帰国生入試で合格した受験生は、合格した権利を保有したまま、特別奨学生を目指して一般入試・グローバル入試を受験できます(再チャレンジ受験システム)。

(2) 出願について

1. インターネット出願後に受験票を印刷していただくと、その用紙に提出書類の郵送方法が記載されていますので、ご確認ください。
2. 帰国生入試に出願した受験生が、一般入試・グローバル入試に出願する場合は、1月10日(土)9:00以降に改めてインターネット出願のページにログインして、受験する試験名を選択してください。入学検定料の追加納入は必要なく、受験番号は帰国生入試のときと同じです。一般入試・グローバル入試用の受験票を印刷して、受験日にお持ちください。
3. 提出書類と提出方法は3ページに記載されています。なお、「海外在留証明書」は、受験時に提出は不要ですが、入学手続等に提出(任意)をお願いします。

(3) 合否判定方法について

1. A方式は、国語・算数・英語の3教科(配点各100点、試験時間各45分)を受験していただきます。(国語と算数の問題はB方式の問題と同一です。)A方式の合否判定は、次の①と②で判定します。
 - ①国語50点(得点を1/2倍し、小数点以下を繰り上げます)、算数・英語各100点(250点満点)で、A方式受験生のみで合否判定
 - ②国語・算数各100点(200点満点)で、A方式とB方式の受験生を合わせて合否判定
- ※ ①と②の合否判定でどちらかが合格ラインに達していれば合格となります。
2. B方式は、最初に2教科型・4教科型受験生全員を対象に、国語・算数各100点で(200点満点)で合否の判定をします。次に、4教科型受験生については、国語・算数各100点、社会・理科各50点(300点満点)で合否の判定をし、2教科と4教科の合否判定でどちらかが合格ラインに達していれば合格となります。

(4) 合格発表について

一般入試と同様です。

5. インターネット出願について

〈出願手続の流れ〉

本校ホームページ	https://www.tcu-jsh.ed.jp/ （つながりにくいときは、 https://mirai-compass.net/usr/tcuj/common/login.jsf にアクセスしてください）
出願サイト	スマートフォン・タブレット端末でもご利用いただけます。
メールアドレス登録	出願後のご連絡のため、緊急時にもすぐご確認くださいのメールアドレスをご登録ください。
出願情報入力	個人情報、出願入試日程等を入力してください。
支払い方法選択 (クレジットカード・コンビニ・ペイジー)	入学検定料(25,000円)の支払は、クレジットカード支払、コンビニ支払またはペイジーをご利用ください。別途手数料が発生いたします。(本校窓口での支払はできません)
受験票印刷	入学検定料のお支払完了後、出願サイトにて受験票の印刷が可能となります。ご自宅、コンビニ等で印刷してください。
顔写真貼付 または アップロード	印刷された受験票に受験生の顔写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。なお、インターネット出願時に写真のデータをアップロードすることも可能です。その際は写真の貼付は必要なくアップロードされた写真が受験票に印刷されます。
入試当日	受験票をお持ちの上、ご来校ください。

※ 受験票は本校から発送しませんので、必ずご自宅等で印刷し受験生の顔写真貼付の上(写真のデータをアップロードした場合は写真貼付不要)、受験票部分を切り離して試験当日お持ちください。

※ web出願用顔写真のデータについて

①カラー

②推奨の画像サイズは縦幅「600ピクセル」横幅「450ピクセル」で、縦幅と横幅の比率が「4:3」の割合

③JPEG形式の画像データ

④アップロードできるファイルサイズは3MBまで

※受験生のみが写っていて、正面を向いた顔がはっきり確認できるものをお願いします。

※ インターネット出願初日の入力の混雑を緩和するため、出願3日前(帰国生入試は11月28日(金)、一般入試・グローバル入試は1月7日(水))の9:00から、出願サイトにおける個人情報、出願入試日程等の入力が可能です。ただし、事前に入力された方は、インターネット出願初日(帰国生入試は12月1日(月)、一般入試・グローバル入試は1月10日(土))の9:00以降に出願サイトに再度ログインして、受験票を印刷してください。

※ インターネット出願における操作・入力方法に関するお問合せは、インターネット出願サイト画面右下の「お問合せ先」をご覧ください。

※ インターネットによる出願や受験票等の出力が困難な方は、本校事務室(03-3415-0104)までご相談ください。

6. 追試験について

2026年度の追試験実施の予定はありません。

7. 入試当日について

最新の情報は入試日の1週間前から学校ホームページをご覧ください。特に入試当日は、来校される前に必ずご確認ください。

(1)入試全般

試験に必要なもの

1. 受験票
2. 筆記用具(黒色の鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム)
※上履きは必要ありません。

試験で使えないものなど

1. 計算機、計算機能のついた時計・携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等のウェアラブル端末は使えません。
2. 定規・分度器・コンパス等の道具は使えません。
3. 筆箱(ペンケース)は机に置いて構いませんが、解答に役立つようなことがら(ことわざや公式など)がついているものは机上に置くことはできません。
4. 試験会場には時計がありますので腕時計はなくても大丈夫です。(持ってきて構いません。)

集合から試験の終了まで

1. 来校前に検温し、高熱(目安37.5℃以上)の場合は、当日の受験を控えてください。
2. 試験会場は受験番号による指定座席ではなく、誘導した順番となります。
3. 試験開始の10分前にチャイムが鳴りますので、席についてください。
4. 試験中は受験票を机の左上に置いてください。
5. 解答および解答用紙への記入は、はじめのチャイムが鳴ってから開始し、終わりのチャイムが鳴ったら速やかに止めてください。
6. 途中で体調が悪くなったときは、遠慮なく係員または試験監督に申し出てください。
7. 遅刻した場合は、1時間目の試験開始後15分まで受験を認めます。ただし、試験時間の延長はありません。なお、公共交通機関が遅れた場合は、開始時刻の繰り下げを行うこともあります。また、**第2回入試の第1グループの試験開始時刻に遅刻したときは、第2グループで受験をしていただきます。**
8. **駐車場・駐輪場は用意していません。路上駐車・駐輪、近隣店舗への駐車・駐輪、学校前道路での乗降は近隣の方々に多大な迷惑がかかります。自動車・バイク・自転車でのご来校は固くお断りします。**

(2)第1回入試(2月1日午前)と第2回入試(2月1日午後)について

1. いずれの入試とも、保護者の控え室を校内に用意し、場所については、試験当日にご案内いたします。
2. ① 第1回入試(午前)と第2回入試(午後)を続けて受験する場合
校内で昼食を取る場合は、昼食会場を校内に用意し、第1回試験終了後に、係員が誘導します。なお、校外で昼食を取る場合は、13時30分以降に再入校してください。
- ② 第1回入試(午前)のみ受験する場合
試験終了後に、保護者控え室に受験生を教室番号順に誘導しますので、試験終了時刻になりましたら、保護者控え室にてお待ちください。控え室の場所や各受験生の教室番号については、試験当日にご案内します。
- ③ 第2回入試(午後)のみ受験する場合
受験生・保護者の入校は13時30分以降とします。受験生の昼食は可能な限り済ませてから入校してください。昼食を校内で取る場合は、昼食会場を用意しますので、お弁当等をご持参ください。
3. 試験終了時刻は、第1グループが17時15分、第2グループが18時05分を予定しています。それぞれの終了時刻になりましたら、保護者の方は控え室にお集まりください。受験生を教室番号順に誘導します。控え室の場所や各受験生の教室番号については、試験当日にご案内します。

(3)第3回入試・第4回入試・グローバル入試・帰国生入試について

1. 保護者の控え室を校内に用意いたします。控え室の場所については、試験当日ご案内いたします。
2. 試験終了後に、教室番号順に受験生を誘導いたします。試験終了時刻になりましたら保護者控え室にてお待ちください。

8. 入学手続について

各入試において、入学手続の締切りの日時は以下のとおりとなります。

入試名称	試験日	入学手続締切日時
帰国生入試	1月6日(火)	2月5日(木)正午
第1回入試・第2回入試	2月1日(日)	2月5日(木)正午
第3回入試・グローバル入試	2月3日(火)	2月5日(木)正午
第4回入試	2月5日(木)	2月7日(土)正午

インターネットによる入学手続となりますので、合格発表サイトより入学金決済サイトに進み、Web上で入学手続を行ってください。入学手続時には入学金250,000円の納入が必要で、この決済をもって入学手続が完了します。必ず、上記の締切日時までに入学手続を完了してください。入学手続期限を過ぎると遡っての入学手続はできませんので、ご注意ください（入学辞退と判断させていただきます）。

入学手続後、再チャレンジ受験で特別奨学生に合格した場合は再度の入学手続は不要です。（学校側で対応します）

9. 校納金について

■中学1年次にお支払いいただく費用（予定）

		手続時	4月	7月	10月	12月	計
納付金	入学金	250,000円					250,000円
	授業料		129,000円	129,000円	129,000円	129,000円	516,000円
	施設設備料		150,000円				150,000円
	維持料		100,000円				100,000円
預り金	学年費		70,000円				70,000円
	図書費		1,800円				1,800円
	災害備蓄用品費		6,000円				6,000円
	中2体験旅行積立金				20,000円	20,000円	40,000円
	中1林間学校費		60,000円				60,000円
	生徒会入会費		2,000円				2,000円
	生徒会費		6,000円				6,000円
	P T A 入会費		3,000円				3,000円
	P T A 会費		10,000円				10,000円
	日本スポーツ振興センター掛金		420円				420円
合 計		250,000円	538,220円	129,000円	149,000円	149,000円	1,215,220円

注意

- ・上記の費用以外に、ICT教育費（デバイス購入費など）、校納金システム関係費を納入していただきます。
- ・付属高校進学の際は、あらためて入学金を納入していただきます。
- ・経済状況等の変化により校納金を変更することがあります。
- ・一旦納入いただいた費用はお返しできません。
- ・その他不明なことについては、事務室でお確かめください。

10. 特別奨学金制度について

本校では、高い目標達成に向けた学校生活を支援し優秀な人材の育成を資する目的で、特別奨学金制度を2019年度中学新入生より導入しました。

- ① 中学入学試験（一般入試・帰国生入試・グローバル入試）における成績優秀者から特別奨学生を選考します。各回の合格者の上位7%以内程度を対象とします。
- ② 受給資格期間は3年間としますが、各学年末に審査を行います。ただし、年度の途中であっても、懲戒処分を受ける、怠学が著しい等の理由により見直しを行う場合があります。
- ③ 高校の特別奨学生は、中学3年次において人物・成績ともに優秀で、学年より推薦された生徒の中からあらためて選考します。
- ④ 入学金、施設設備料、維持料、授業料を一度ご納入いただいたのち、奨学金として給付いたします。
- ⑤ 特別奨学生の種類及び給付対象とする校納金は次のとおりとなります。

種 類	項 目	給付内容
A特別奨学生	入 学 金	全 額 給 付
	施設設備料	
	維 持 料	
	授 業 料	
B特別奨学生	入 学 金	半 額 給 付
	施設設備料	
	維 持 料	
	授 業 料	

〈受験生保護者からのQ&A〉

コース制1本化について

Q なぜ、Ⅱ類、Ⅰ類のコース制を一本化したのですか。

A ここ数年Ⅰ類の入学者の学力が上がり、入学時のⅡ類、Ⅰ類の学力差がほぼなくなり、入学時からⅡ類・Ⅰ類に分ける必要性がなくなりました。

Q 入学後のクラス分けはどうなるのですか。

A 中1・中2は学力均等クラスでクラス分けをします。中3から高等学校の学習範囲に入り、この頃から学力差が始めるので、中3からは習熟度別クラスに分ける予定です。

AD(アドバンス)クラス(2クラス)、ST(スタンダード)クラス(4クラス)を想定しています。

Q 入学後のカリキュラムはどうなるのですか。

A Ⅱ類・Ⅰ類の学力差がなくなってきたので、新入生全クラスとも現在のⅡ類の授業内容・カリキュラムで進めていきます。現在のコース制からⅠ類がなくなると理解していただければよろしいかと思います。

Q 全クラスとも現在のⅡ類の授業内容・カリキュラムとなるので、入試問題も難化するのですか。

A 入試問題は従来のレベルで作問します。出題傾向も従来と変わりはないので、よく過去問を解いておくことをお勧めします。

2/1PM入試について

Q なぜ、2/1の午後入試を算国or算理にしたのですか。

A 得意科目で入試に臨めるような入試にしました。自信をもって入試に臨んでもらいたいと考えております。

Q 算理の受験生の方が多いと予想されますが、学校としては理系の生徒を求めているのですか。

A 特に理系に強い生徒の入学を希望している訳ではありません。どちらの方式で入学しても入学後は、理系科目、文系科目ともにバランス良くしっかり勉強して欲しいです。

Q 算理の受験生の方が多いと予想されますが、合格者も算理が多くなると想定しているのですか。

A 算理の受験生が多ければ、算理の合格者が増え、算国の受験生が多ければ、算国の合格者が増えると考えています。合格ラインは、算国、算理ともに60%を合格の目安としています。

Q 出題傾向に何か特徴はありますか。

A 難問や奇問は出題せず、従来どおり標準的で思考力を問う問題を作成したいと考えています。

Q 国語と理科の平均点に大きな差があった場合は、得点調整はするのですか。

A 得点調整はしませんが、仮に理科の平均点が高ければ合格ラインを若干上げたり、国語の平均点が低ければ合格ラインを若干下げることはあり得ます。

Q 2/1の午後入試の出題傾向は他回の入試と同じか、異なる点があるのですか。

A 他の入試回と同様の出題レベルであり、出題傾向も同じです。

Q 各科目の足切り等の設定はあるのですか。

A 他の入試回と同様に各科目の足切りはありません。算国or算理の合計点で可否を決めます。

入試全般について

Q インターネット出願時に申し込まなかった回の受験をしたい場合、どうしたらよいでしょうか。また、受験をキャンセルする場合、連絡は必要ですか。

A 入学検定料25,000円をお支払いいただければ特に手続きをしないで何回でも受験できます。インターネット出願時に受験の入力をしなかった回の受験をすることも可能です。(受験票に印刷されていない回の受験が可能です。)また、受験をキャンセルする場合、事前連絡の必要はありません。なお、帰国生入試に出願した場合は、5ページを参照してください。

Q 一度合格していても、再度特別奨学生を目指して受験できる(再チャレンジ受験システム)ということですが、受験の手続きは改めて必要ですか。

A 一度合格しても、特別奨学生を目指して再受験することができます。その場合、改めて受験手続きや入学検定料の納入をしていただく必要はありません。受験番号は変わらないので、出願時に印刷した受験票を持参して受験してください。ただし、入学手続きは期限内に完了してください。

Q 受験票などを忘れた場合どうすればよいですか。

A 万が一忘れた場合は、あわてずに本校係員に申し出てください。

Q 鉛筆等を書いてある文字に制限はありますか。

A 解答に役立つようなことがら(ことわざや公式など)がついているものは使用することができません。

Q 試験中にハンカチやティッシュペーパーを使ってもいいですか。

A 構いませんが、原則として無地のものを用意してください。また、使用前に試験監督に申し出るようにしてください。

Q 入試の休憩時間に飲食をしてもいいですか。

A 教室(試験会場)では飲み物を飲んでも構いません。必要ならば、水筒やペットボトルを用意してください。ただし、教室(試験会場)内で食べることはご遠慮ください。

Q 当日体調が悪くなった場合、保健室受験は可能ですか。また、トイレ退出後の再受験はできるのでしょうか。

A 体調が悪い受験生は別室での受験を行っていますので、係員に申し出てください。また、試験時間中に体調が悪くなった場合は、試験監督者に申し出れば、途中からの別室受験を認めています。また、トイレで退出した場合は、係員が誘導し、用を足したあとに再受験を認めています。ただし、時間の延長はありません。

Q 試験問題は持ち帰れますか。

A 受験生は問題用紙を持ち帰っていただきます。
解答例については、本校ホームページにおいて、試験当日または翌日に掲載する予定です。
試験問題・解答例ともに当日の一般配布はありません。

Q 補欠合格はありますか。

A ありません。入学手続き者が定員に満たない場合は、2月7日(土)以降、個別の電話により繰り上げ合格を連絡します。2021～2023、2025年度入試では繰り上げ合格はありませんでしたが、2024年度入試では繰り上げ合格がありました。

Q 入学を辞退する場合はどのようにすればよいのですか。

A mirai-compass合格発表サイトより入金決済サイトに進み、手順に従って辞退の手続きを行ってください。
詳しくは本校のホームページ「出願・合否・入学手続き関係」にある操作マニュアルをご覧ください。

Q 自宅が遠距離で通学できないため、東京の親戚の家から通いたいのですが、入学は許可されますか。

A 入試前および合格決定後に個別にご相談ください。通学拠点にいる方が保護者として責任を持っていただけるかどうかを確認いたします。

一般入試について

Q 第2回入試(2月1日午後)は、集合時刻で第1グループと第2グループの2つがありますが、インターネット出願時に選択したグループと異なるグループでの受験は可能ですか。

A インターネット出願で、第2回入試については、第1グループ(15時10分集合)、第2グループ(16時集合)のいずれか一つを選択していただきます。印字された受験票では、どちらを選択したかが記載されていますが、選択していないグループでの受験は可能です。事前や当日の連絡も不要です。

Q 2月1日(日)は午前中に東京都市大学附属中学校を受験し、午後は他校の入試を受験しようと考えています。試験終了時刻が12:25となっていますが、受験生はすぐに試験会場を出ることは可能でしょうか。

A 2月1日に限らず、試験終了後は試験会場毎に順々に係員が受験生を誘導します。従いまして、試験会場によっては誘導まで15分程度かかってしまう場合があります。これは、混雑を回避し、受験生の安全のために行っている措置ですので、ご理解のほどよろしくお願いします。

Q 2月1日(日)に保護者は受験生と一緒に校内で昼食を取ることができますか。

A 2月1日(日)の午前・午後を受験する場合、一緒に昼食を取ることが可能です。午後入試のみを受験する場合、受験生のみの昼食場所を用意いたします。校内の混雑が予想されますので、できる限り昼食を済ませてからの入校をお願いしています。

Q 科目ごとの合格最低点(許容点)の設定はありますか。

A ありません。全科目の合計点で上位から選抜します。

Q 複数回受験のメリット(加算点など)はありますか。

A 複数回受験者に対して、以下の優遇措置があります。

1.加算措置について

詳細は4ページを参照してください。

2.繰り上げ合格について

繰り上げ合格については、複数回受験者を優先します。

帰国生入試・グローバル入試について

Q 帰国生入試とグローバル入試の違いは何ですか。

A 帰国生入試の場合は出願資格(3ページ参照)がありますが、グローバル入試の場合は海外在住歴を必要としません。国内インター校の卒業生や英語が得意な方はぜひ受験してください。
また、英語の問題レベルは帰国生入試が準1級程度に対して、グローバル入試は英検準2級程度となります。

Q 帰国生に対しての具体的な受験準備のアドバイスをお願いします。

A いわゆる「難問・奇問」の出題はありません。どの教科もたいへんオーソドックスな出題傾向であるとお考えください。また、国語では漢字や語句などの基礎事項の徹底、算数では計算の正確さなど、基本を徹底的に鍛えることから始めてください。

入学後の帰国生の対応について

Q 帰国生に対する入学後のクラス配置・授業形態は一般生(国内生)と異なっていますか。

A クラス編成・授業体制については、基本的に一般生と区別はしませんが、英語については希望者を対象にネイティブスピーカーによる取り出し授業を行います。(※受講希望者は、4月当初のトライアル(1週間)を受ける必要があります。)取り出し授業は、中1～高1までの4年間に渡り、週4時間実施します。

Q 帰国生に対してキャッチアップとしての補習授業を行っていますか。

A 各学年において、学習が遅れがちな生徒のための指名制補習(英語・数学)を年間を通して行っているのですが、教員が必要と判断した場合は(一般生とともに)受講する必要がありますが、帰国生それぞれの学力に合わせて随時個別指導を行います。

Q 帰国生が入学するにあたって、事前にしっかり認識しておいてほしいことは何ですか。

A 本校では、英語力の高い生徒への取り出し授業や放課後の個別対応はしっかりと行いますが、帰国生のための特別クラスを設けておりません。少年期・青年期のきわめて大切なこの6年間で、本校独自の中高一貫プログラムでぜひ学んでみてください。

Q 帰国生が入学するにあたって、学校として特に意識している点を教えてください。

A できるだけ多様なバックグラウンドをもった帰国生が受験できるように、受験資格や入試科目、日程の部分を十分配慮しております。また、帰国生が入学後に大きなストレスを感じることなく楽しい学校生活を送れるように、中学生の指導に関して経験豊富な教員たちが責任を持って帰国生の指導にあたります。

学習について

Q 理科が好きですが、実験などの実施状況はどうですか。

A 中学1年から3年まで教室での理科の授業以外に、週1時間相当の実験授業があります。各学年、年間約20テーマの実験が行われています。また、高校で理系を選択すると、高校2年で化学・物理・生物の中から2科目の実験を行います。実験終了後には毎時間記述式のレポートを提出します。

Q 理系の学校というイメージがありますが、算数が苦手だと入学後に苦労しますか。

A 高校2年の文理選択時には文系志望者も4割～5割います。もちろん本人の努力が必要ですが、必ずしも入学時の成績がその後の成績に直結するとは限りません。むしろ入学後の学習姿勢が問われます。また、英語・数学の成績が一定の基準に達しない生徒には放課後、夏・冬・春休みの指名制補習もありますので安心してください。

Q 入学前に英語の準備は必要ですか。

A 入学前の課題以外はとくに必要ありません。初学者であることを念頭におきながら授業を進めます。英語圏の帰国生や英語に長けている生徒には授業をリードしてもらうこともあります。

Q 塾は行く必要がありますか。

A 本校では放課後の補習、夏・冬・春休みの講習、自習室の活用等で対応しておりますので、塾は不要と考えています。

Q 補習や講習は有料ですか。

A 放課後、夏・冬・春休みとも全て無料です。授業料の範囲ですべて実施しますので追加の負担はありません。

Q 英語の授業は週にどのくらいありますか。

A 現行カリキュラムでは中学は各学年7時間、高1は6時間、高2高3は個々の選択によって6～9時間設定しています。

Q 補習授業はどのくらいありますか。

A 平常の補習授業として、中1から英語と数学の基礎補習(指名制)や英検対策などの応用講座(希望制)を放課後に実施しています。また、夏・冬・春休みの長期休暇中には別途講習が組まれます。

Q 宿題は多いですか。

A 家庭学習を促す意味での宿題は英数を中心にしていますが、こなせないほどの量ではありません。

Q 英語の授業の進捗はどうなっていますか。

A 進捗は中学修了時までには高1の教科書を終えます。
英検にも積極的に取り組み、中学修了時で英検2級(高校卒業程度)を目指し、高校2年では準1級取得を目指します。

生活について

Q 学校の雰囲気を教えてください。どんな学校ですか。

A 生徒はまじめで明朗な雰囲気の学校です。校則はきつくも緩くもなく中庸です。また、体育祭や柏苑祭などの行事を積極的に運営するなど、自治能力の高い生徒が多いです。

Q おとなしい子どもですがやっていけますか。

A いろいろなタイプの生徒がいます。クラスでの交流以外にも体育系文化系問わず部活動も種類が多く、自分にあった部活動に参加し、仲間を得ることができます。

Q 男子校の雰囲気はどのような様子ですか。

A 中学一年生というと女子が心身共に男子を圧倒することが多いのですが、本校では同性の中でのびのびと生活しています。

Q 中学生のカフェテリアの利用は可能ですか。

A 利用できます。ただし、入学当初はご家庭に昼食を用意していただきます。

Q バスで遅れた場合にも遅刻になりますか。

A 交通渋滞などによる大幅な遅延があった場合には、出席として扱うことがあります。

Q 通学に1時間以上かかりますが、大丈夫ですか。

A 千葉、埼玉からも通学しており、1時間以上の生徒も数多くいます。

Q 登下校で繁華街の駅を通過しますが、途中下車して遊びませんか。

A 学校としては不慣れた寄り道は禁じています。また、ご家庭でも子どもたちとルールを決めてください。

Q どのような宿泊行事がありますか。

A 中1で長野に林間学校、中2で北関東・東北方面に体験旅行(第1次産業)、中3で京都・奈良への研修旅行に学年全員で行きます。また、2024年度の中学1年生が高1になったときは、生徒企画型の研修旅行を予定しています。その他希望制の宿泊行事としては、中2のスキー学校(北海道)、中3のマレーシア異文化体験(10日間)、ニュージーランドターム留学(約3ヶ月)、高1のニュージーランド語学研修(約3週間)があります。

Q バッグや靴は指定ですか。

A 入学時には指定バッグを購入していただきますが、部活動などで荷物が多い場合には部指定のバッグの使用も可能です。また、通学靴については黒のローファー型革靴を基本としています(メーカーは任意)。日常の通学には運動靴(学校指定の黒のスニーカー)も着用可能です。

Q いじめはありますか。また、どのように対応していますか。

A 残念ながら本校でもいじめと認めざるをえない事例はありますが、生徒と教員の距離が近いので深刻化する前に解決しています。早期発見、早期解決に向けて、クラス担任のみならず、学年担任、管理職が協力して、ご家庭と連絡を密にとりながら対応します。

部活動について

Q 運動部と文化部の兼部はできますか。

A 原則的にはできますが、中途半端になってしまいますのであまりお勧めできません。

Q 部活動の加入率はどのくらいですか。

A 中学は約93%、高1、2では約89%となっています。

Q 部活動の上下関係はどのような感じですか。

A けじめをつけながらも、先輩後輩仲良くやっています。

Q 部活動は盛んですか。勉強との両立は可能ですか。

A 原則、週3回(部の申請により増日可能)の活動ですので両立は可能ですし、それぞれ一生懸命頑張っています。

Q 部活動後の下校時刻は何時ですか。

A 一年を通して、18:30が最終下校時刻となっています。

Q 校外での部活動はありますか。

A 所属クラブによって異なりますが、東京都市大学総合グラウンド(二子玉川駅から徒歩で約15分)または他の公共施設を利用しているクラブもあります。

Q 部活動にはどのくらいのお金がかかりますか。

A 所属クラブによって異なりますが、全くかからないものから多くとも月に5千円ぐらいまでのところがほとんどです。

進路について

Q 都市大進学者の割合はどうか。

A 2025年春卒業生の約2%が都市大に進学しました。一定の基準に達していれば、原則進学が可能で、国公立大学(前期)ならびに都市大が認めた私立大学の併願が認められています。ただし、今年度中学入学者の約99%は他大学進学を希望しています。

Q 進路についてくわしく教えてください。

A 高校には原則、全員が進学できます。学年にもよりますが、理系5～6割、文系4～5割前後です。文系のカリキュラムも理系同様充実させています。

その他

Q 教員の年齢構成はどうなっていますか。

A 専任教員の平均年齢は40代後半です。

Q 保護者はどのくらい学校に行くのですか。

A 年3回の保護者会、部活の保護者会1～2回。他に体育祭、文化祭などの学校行事です。

Q PTAの委員決めはどうしていますか。

A 4月当初の保護者会で、クラスごとに話し合いで決定します。

Q PTAのお手伝いは年間どのくらいですか。

A クラスから1名の委員が選ばれ、活動は学期に2～3回です。

Q 個人面談などがありますか。

A 生徒本人との面談は各学期に1回、保護者とは年に1回以上必要に応じて実施しています。

Access

